

始業式 (31.4.8) 挨拶

皆さん、おはようございます。

さて、本日から新しい年度が始まります。年度の初めに1つだけお願いをさせていただきます。

「凡事徹底」という言葉を覚えて欲しいということです。「凡事徹底」とは当たり前のことを普通の顔をして徹底してやりきるということです。

皆さんにとって当たり前のこととはなんでしょうか。

私が皆さんにお願いしたい当たり前とは「時を守り、場を清め、礼を正す」(森 信三さんの言葉)です。このことを凡事徹底してほしいのです。

「時を守り」とは「5分前行動」を徹底するということです。5分前行動するということは他人の時間を大切にすることです。待たされるのは誰もいやですから。ぜひ5分前行動ができる人になってほしいと思います。

「場を清め」とは掃除を徹底的に行うということです。本気で掃除ができる人は他人の気持ちができる人です。きれいな場所は誰もが気持ちいいですから。10分の掃除時間を本気で心を込めて掃除ができる人になってほしいと思います。

「礼を正す」とは自分も相手も気持ち良くなるような「挨拶」「言葉づかい」「服装」に気遣うということです。このことができて人は良好な人間関係が結べる人です。その人がいるだけでその場が温かくなりますから。就職・進学試験においてぜひ挨拶だけで合格がもらえる人「すごい挨拶」ができる人になってほしいと思います。

本年度、廊下で私が皆さんと出会ったら聞きます。「3つの凡事徹底をしますか。」と、そうしたら、皆さん、威風堂々と「もちろんです」と答えてくれることを期待しています。

平成31年度、生徒の皆さん、先生方が目標・目的を持ち、情熱を全面に出して、上機嫌で学校生活を過ごしていただけるよう、祈念して始業式の挨拶といたします。